

SEA 体制

1. SEA チーム

チーム一覧

名前	※	所属	2 nd	無線	備考
今井 一則 C	○	神奈川	B/R	○	緊急用 090-4220-8916
清水真由美 SC	○	東京	B/R	○	
石野 恵子		神奈川	CP5-6		
沖崎 梨絵		神奈川	B/R		
本山 亮	○	神奈川	B/R		
八ツ橋 隆		神奈川	CP5-6		
川井 克紀		神奈川	B/R		
峯田 義之		神奈川	B/R		
吉崎 富美子		神奈川	B/R		
川村 徹夫		東京	B/R		
香山 美希	○	東京	B/R		
宮川 里咲		東京	B/R		
柿木 功		埼玉	B/R		
芳川 千恵		長野	B/R		
中村 安夫	☆	神奈川	-		エイジ (SC) のみ

※ ○印はエリート・エイジ両日 SEA 担当。☆印はエイジのみ SEA 担当。 無印はエリートのみ SEA 担当。

2ndPOS B/R : バイクリムーブ

2. 備品一覧

備品名	数（予定）	特記事項	備考
スリングシート	7枚	ITU 要望 6 枚 + 予備 1 枚	
タモ	2本	クラゲ・海上ごみ撤去用	
ビニールごみ袋	40枚	クラゲ・海上ごみ用（90L 程度）	エイジ分も含む
竹ぼうき	2本	ポンツーン・T1 周辺清掃用	
NTO 用意備品			
椅子	選手人数分 + PT10	トランジション + PT	
カゴ	選手 + ガイド分	トランジション	

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

SEA 基本方針 Keep smile No rush!

- ・ ITU 競技規則に則る。
- ・ JTU パラトライアスロンマニュアル参照。
https://drive.google.com/file/d/1nYt03gbZwSKAd3mdnaqf5g6KdO3ZTlJY/view?usp=share_link
- ・ パラ選手のスイムアップサポートを行う業務であり、速さよりも**安全第一、公平性**を優先します。
- ・ 「選手ごとに、必要なサポートを、必要なだけ」行う。過剰なサポートは不要。
- ・ 選手が Hurry! Hurry! と叫んでも動じないこと。笑顔で対応。
- ・ 大切なのはチームワーク。バディーを組んでいても実際には替わることもあります。臨機応変な対応。
- ・ 無理、できないだと思ったら潰れる前に必ず大きな声を上げて補助を求めること。
- ・ SEA は他の業務に比べ目立つ業務です。業務中は整然とお願いします。特にポンツーン上と KnTU テント内は気をつけてください。

業務別詳細および留意点【エリート】

(1) レースクラス&スタート時間

クラス	Swim Cap	身体障がいと使用器具等	選手 (人数)	スタート ※
PTWC (座位 クラス)	赤	車椅子利用者 (半身不随、四肢麻痺等)。 <u>バイクはハンドサイクル、ランは競技用車いす (レーサー) を利用。</u> <u>※基本3名体制でサポート</u>	PTWC-M/W (6/7 13)	7:30 7:31 7:33 7:34
PTS2 ～ PTS5 (立位 クラス)	黄 緑	バイク及びランでは、承認済みの義肢やその他の装具を使用することができる。 重度の高い障がい => PTS2 重度の障がい => PTS3 中度の障がい => PTS4 軽度の障がい => PTS5 <u>※黄 Cap は 1~2 名でサポート</u> <u>緑 Cap は補助不要</u>	PTS2/3-M (8) PTS2/3/4-W (12) PTS4-M (7) PTS5-M (10) PTS5-W (5)	7:10 7:11 7:05 7:04 6:50 7:04
PTVI (視覚障 害クラ ス)	選手： 緑 オレンジ + ガイド： 白	競技にはガイド1人が付く。バイクはタンデムバイクを使用する。 <u>※SEAの補助は無し。</u> 全盲 (微光を感知) => PTVI1 重度の視覚障がい => PTVI2 重症度の視覚障がい => PTVI3	PTVI1-M/W PTVI-2/3M PTVI-2/3W 合計 (8/8 16)	6:51 6:53:51 6:54:51
		合計	M 40名 W 24名 PTVI 除く	6:50—

(2) エリートパラタイムスケジュール (SEA 対応)

5/15(金) 前日	パラ試泳&MTG
SEA 受付 KnTU テント集合 エリート試泳対応 (SEA トレーニング)	10:00 - 15:00 (13:00~エリートパラ試泳対応)
SEA 前日 MTG	14:00 - 15:00
TOMTG SEA としては MTG 解散 各自 2nd ポジションの指示に従う	16:30-18:30
5/16(土)	エリートパラレース対応
TO 全体集合 KnTU テント(本部) TO ドレスコード	05:15
SEA 点呼・ドレスコード確認 ・移動 SEA ドレスコードでポンツーンへ移動	05:30
ポンツーン上最終確認 (掃除・体操)	05:40
パラスイム試泳対応	06:15 - 06:40
エリートパラ レース対応	06:40 (6:50) - 07:35
SEA 対応後 KnTU テントでブリーフィング TO ドレスコードに着替え、⇒セカンドジョブへ TO 業務応援	07:50 ~-

(3) 服装と装備

【SEA 業務中】 SEA ドレスコード

- ・ウェットスーツ (良い黒 or 紺色ズボン※下は水着着用を推奨 : TO ドレスコードに準ずる)
- ・マリンシューズ・マリンブーツ・スイムランシューズが望ましい ※裸足厳禁 (サンダルも

NG)

- ・SEA シャツ (5/15 に配布予定)
- ・アクセサリ・腕時計・メガネなど選手を傷つける可能性のあるものは外すこと。

シリコンガード不可。

(メガネが必要な方は度付きゴーグルやメガネが落下しないようなバンドなどの対応)

【SEA 終了後】 TO ドレスコードに準ずる。

【その他】

- ・ SEA 担当時は収納袋を用意しドリンク、タオルなどを入れておきます。

(4) 前日(5/15)業務・留意事項**エリート試泳対応 兼 SEA トレーニング（ポンツーン）**

- ・ **10:00** KnTU テント(本部)前集合。
- ・ SEA ドレスコードに着替え（ウェットスーツ or 水着、SEA シャツ）次第ポンツーン手前へ移動。
- ・ 10:10-11:30 まで陸上で SEA トレーニング。
- ・ 11:30-12:00 休憩（軽く昼食 各自持参）
- ・ 12:00 ポンツーンに移動 現場確認 トレーニング
- ・ 13:00-エリートパラ試泳時にポンツーンにて SEA 業務を実践。
- ・ スイムエキジットからプレトランジッションまでの一連の所作確認を行うことが重要。
- ・ 着替え後、エリート当日に向け、SEA の MTG。

(5) 当日(5/16)エリート大会当日の業務・留意事項**①ポンツーン上最終確認**

- ・ パートナー同士の合図・機材の配置・ウェイティングポジション・導線・掃除・クラゲ対策など最終確認の実施。

②パラスイム試泳対応（6:15～40）

- ・ 試泳のスイムエキジット補助を行う。積極的に移動補助の声かけを行う。

③エリートパラレース対応 Keep smile No rush!

- ・ スタート前、積極的に移動補助の声かけを行う。
- ・ 赤キャップ選手は、スリングシートを使用。プレトランジッションまで抱えての移動補助。
(3名対応必須)

- ・ 黄キャップ選手は、手・肩を貸してのエキジット及び歩行移動補助。（原則1名対応：SCが判断）
- ・ 緑キャップ選手・オレンジキャップ・白キャップガイドはスルー。
- ・ あわてず・焦らず・**走らず**・**安全優先**で対応する。（選手に急かされても）
- ・ パートナー同士で声を掛け合い、安定な体勢になったことを確認後、タイミングを合わせて移動する。
- ・ 選手への安心感を与えるよう**笑顔**で対応する。

④SEA 終了後

- ・ SEA 終了後、TO ドレスコード（B/R 担当は SEA シャツ可）に着替え、ポジションへ移動。
- ・ 本部待機組はエイジの備品チェックをお願いします。

※SEA グループ LINE

SEA チームでの情報交換に使用します。ご登録をお願いします。

